

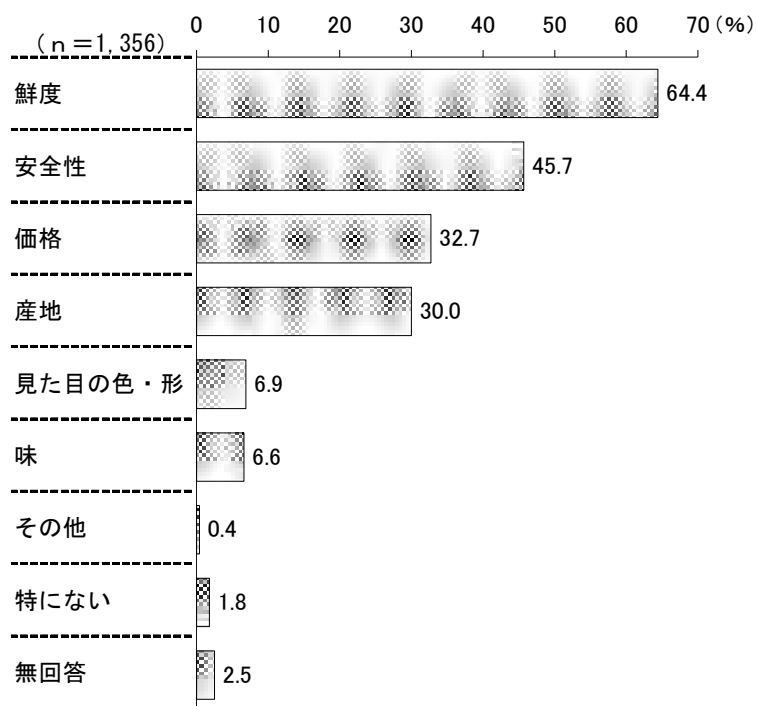
9 県産農産物への放射性物質の影響について

(1) 農産物を購入するとき重視していること

問33 農産物を購入する際、あなたが重視していることは何ですか。
次の中から2つ選んでください。

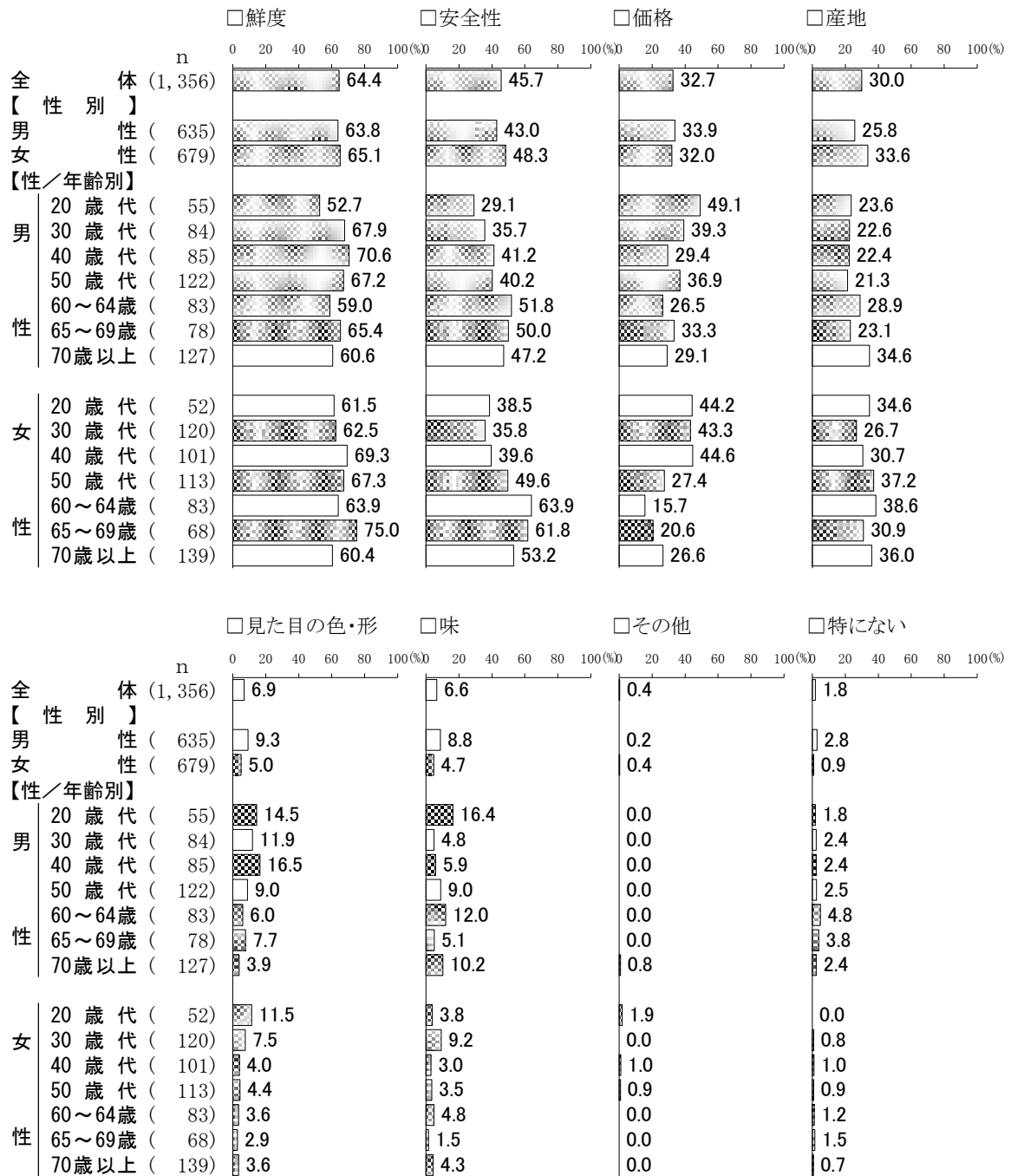
[n=1,356]

1	鮮度	64.4%	5	見た目の色・形	6.9%
2	価格	32.7	6	味	6.6
3	安全性	45.7	7	その他	0.4
4	産地	30.0	8	特にない	1.8
				(無回答)	2.5



全体で見ると、「鮮度」(64.4%)が6割半ばで最も高く、次いで「安全性」(45.7%)、「価格」(32.7%)、「産地」(30.0%)、「見た目の色・形」(6.9%)、「味」(6.6%)の順となっている。

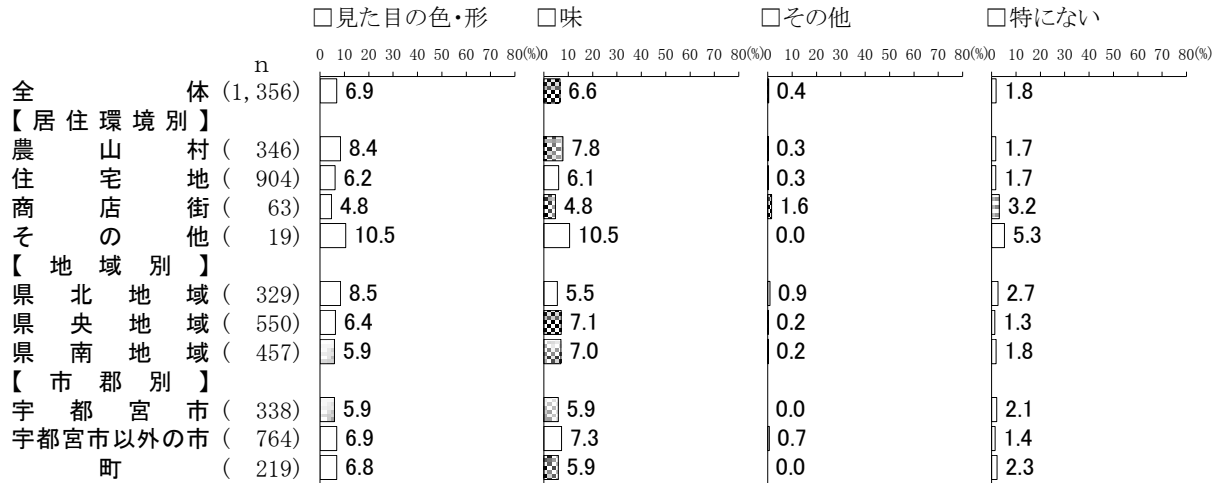
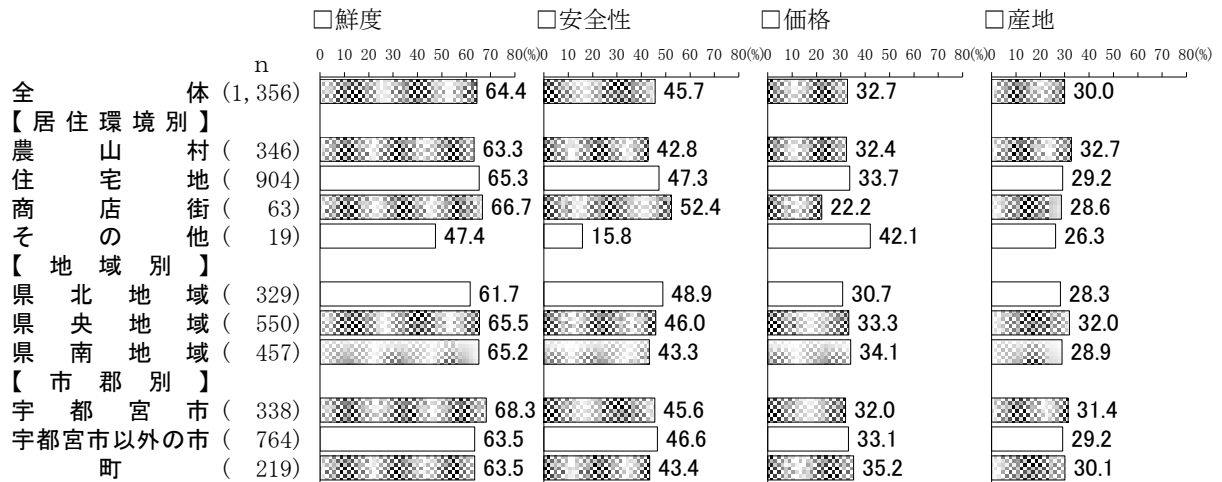
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「産地」では〈女性〉(33.6%)が〈男性〉(25.8%)より7.8ポイント高く、「安全性」では〈女性〉(48.3%)が〈男性〉(43.0%)より5.3ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「安全性」では〈女性60~64歳〉が63.9%、〈女性65~69歳〉が61.8%と高くなっている。「価格」では〈男性20歳代〉が49.1%、〈女性の20歳代から40歳代の各年代〉で4割から4割半ばとなっている。

[居住環境別・地域別・市郡別]



居住環境別でみると、「安全性」では〈商店街〉が52.4%と高くなっている。

地域別でみると、「安全性」では〈県北地域〉が48.9%となっている。

市郡別でみると、「鮮度」では〈宇都宮市〉が68.3%となっている。

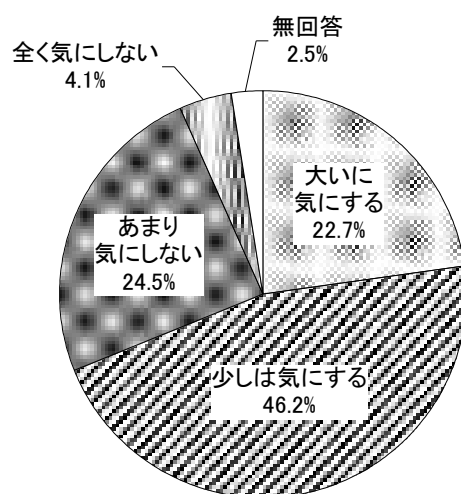
(2) 農産物への放射性物質の影響についての意識

問34 農産物を購入する際、あなたは放射性物質の影響を気にしていますか。

次の中から1つ選んでください。

[n=1,356]

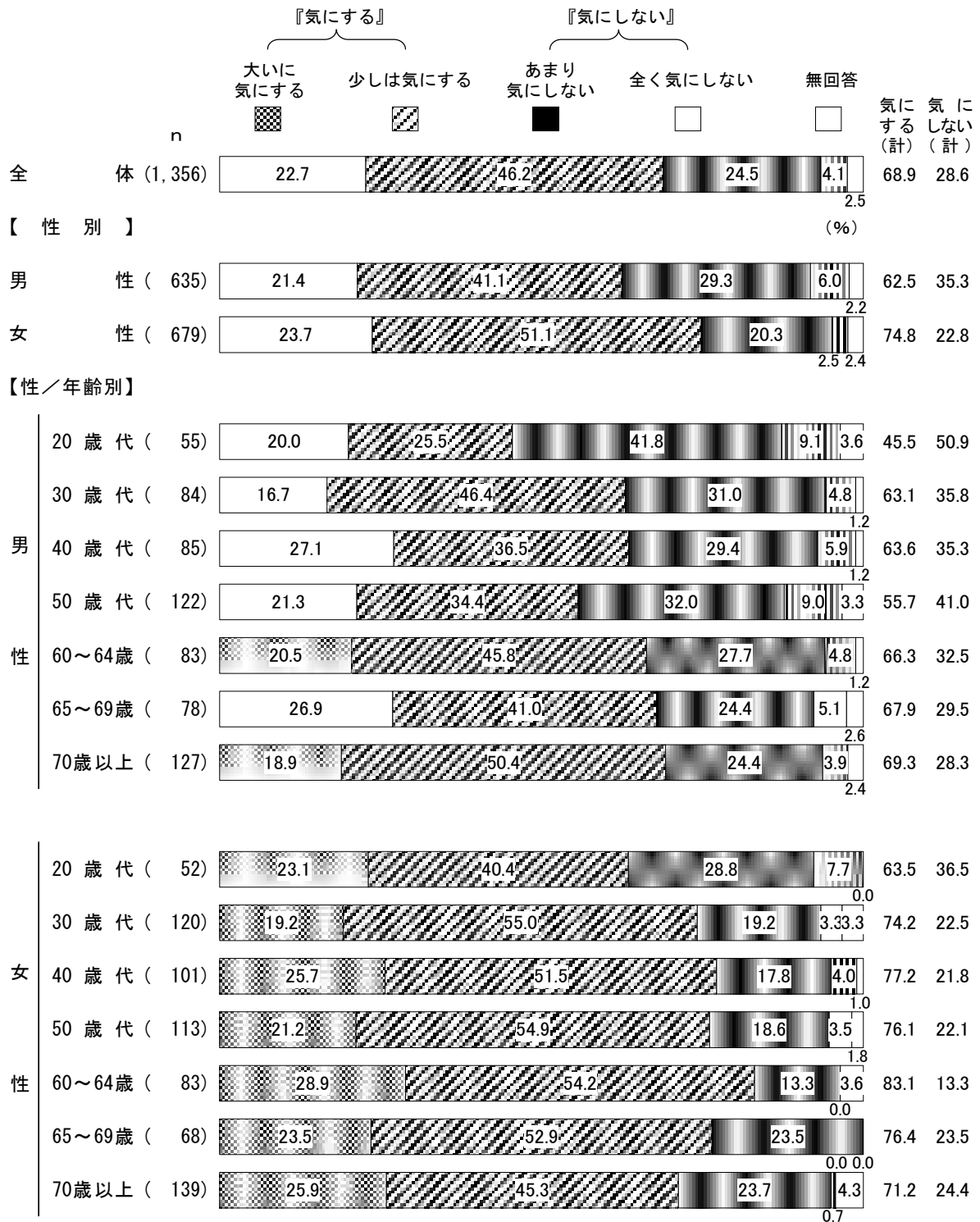
1	大いに気にする	22.7%	3	あまり気にしない	24.5%
2	少しは気にする	46.2%	4	全く気にしない	4.1%
				(無回答)	2.5%



(n=1,356)

全体で見ると、「大いに気にする」(22.7%)と「少しは気にする」(46.2%)の2つを合わせた『気にする』(68.9%)が7割近くとなっている。一方、「あまり気にしない」(24.5%)と「全く気にしない」(4.1%)の2つを合わせた『気にしない』(28.6%)は3割近くとなっている。

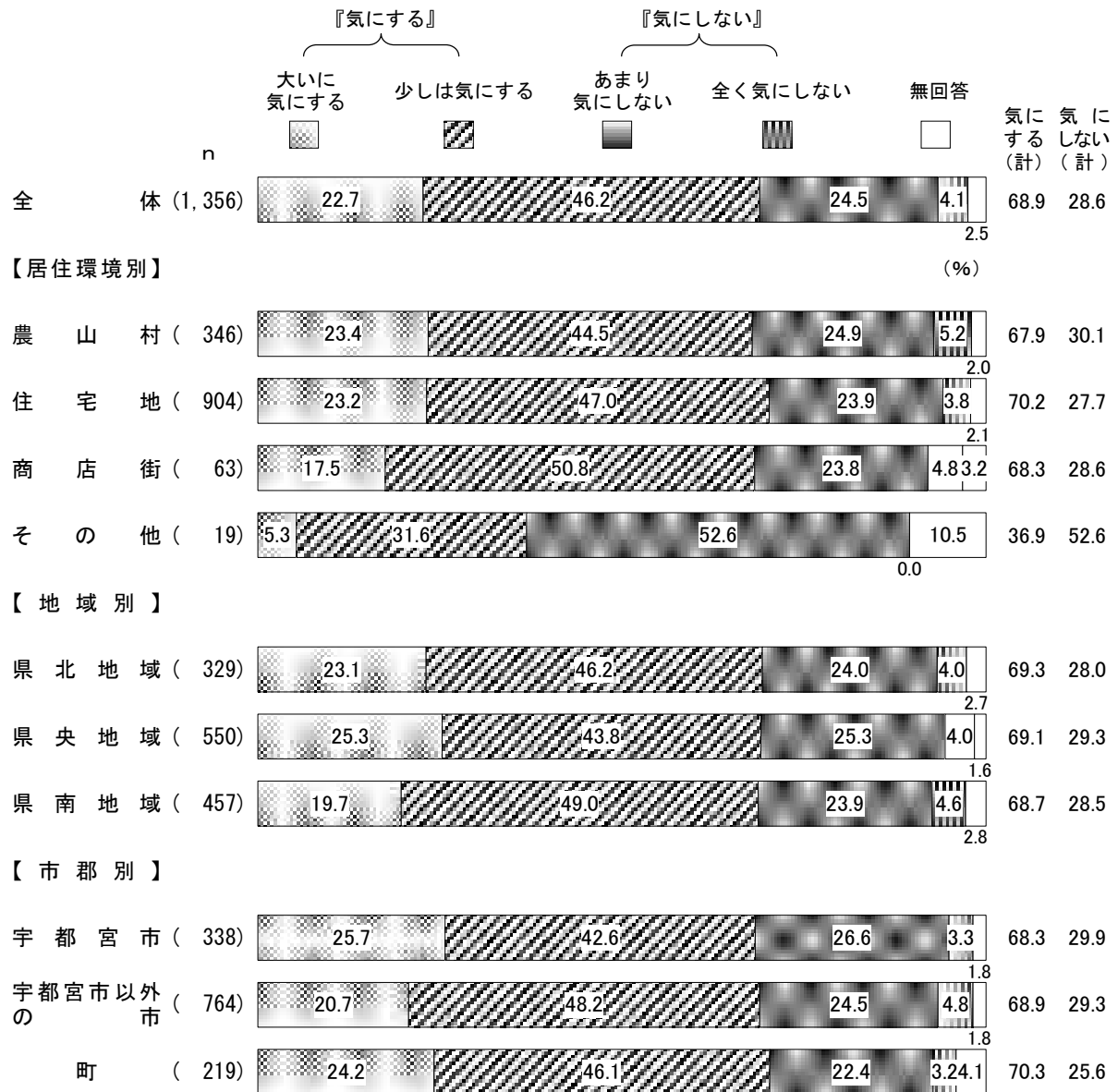
[性別・性／年齢別]



性別でみると、『気にする』では〈女性〉(74.8%)が〈男性〉(62.5%)より12.3ポイント高く、『気にしない』では〈男性〉(35.3%)が〈女性〉(22.8%)より12.5ポイント高く、男女間の差が大きくなっている。

性／年齢別でみると、『気にする』では〈女性60~64歳〉が83.1%と高くなっている。一方、『気にしない』では〈男性20歳代〉が50.9%と高くなっている。

【居住環境別・地域別・市郡別】



居住環境別でみると、〈農山村〉、〈住宅地〉、〈商店街〉の間で大きな傾向の違いはみられない。

地域別でみると、「大いに気にする」では〈県央地域〉が25.3%となっている。

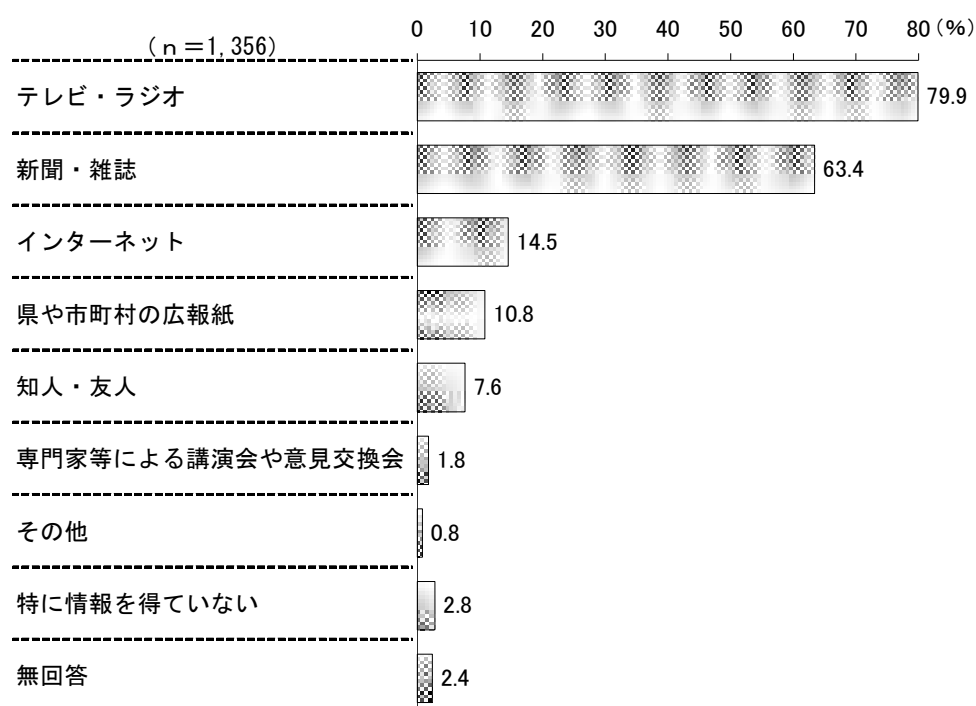
市郡別でみると、「大いに気にする」では〈宇都宮市〉が25.7%となっている。

(3) 放射性物質に関する知識や情報を得る手段

問35 あなたは、放射性物質に関する知識や情報を主にどこから得ていますか。次の中から2つ選んでください。

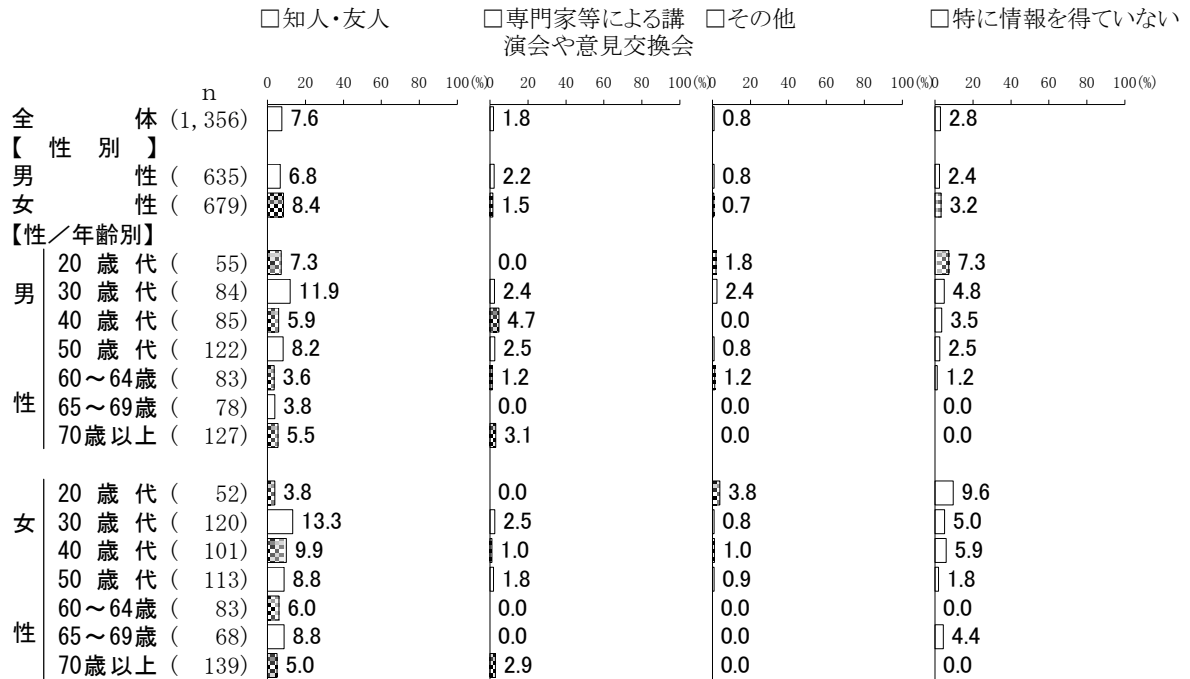
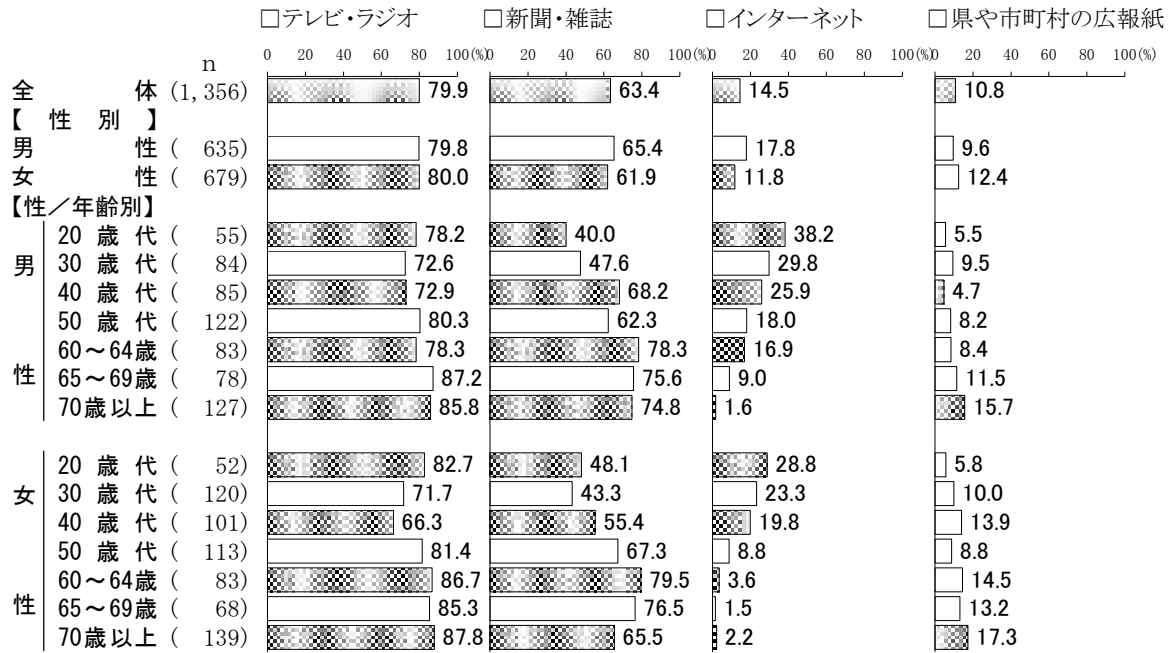
[n=1,356]

1	テレビ・ラジオ	79.9%	5	インターネット	14.5%
2	新聞・雑誌	63.4	6	知人・友人	7.6
3	県や市町村の広報紙	10.8	7	その他	0.8
4	専門家等による講演会や意見交換会	1.8	8	特に情報を得ていない	2.8
				(無回答)	2.4



全体で見ると、「テレビ・ラジオ」(79.9%)が8割、「新聞・雑誌」(63.4%)が6割を超えて高く、次いで「インターネット」(14.5%)、「県や市町村の広報紙」(10.8%)、「知人・友人」(7.6%)の順となっている。

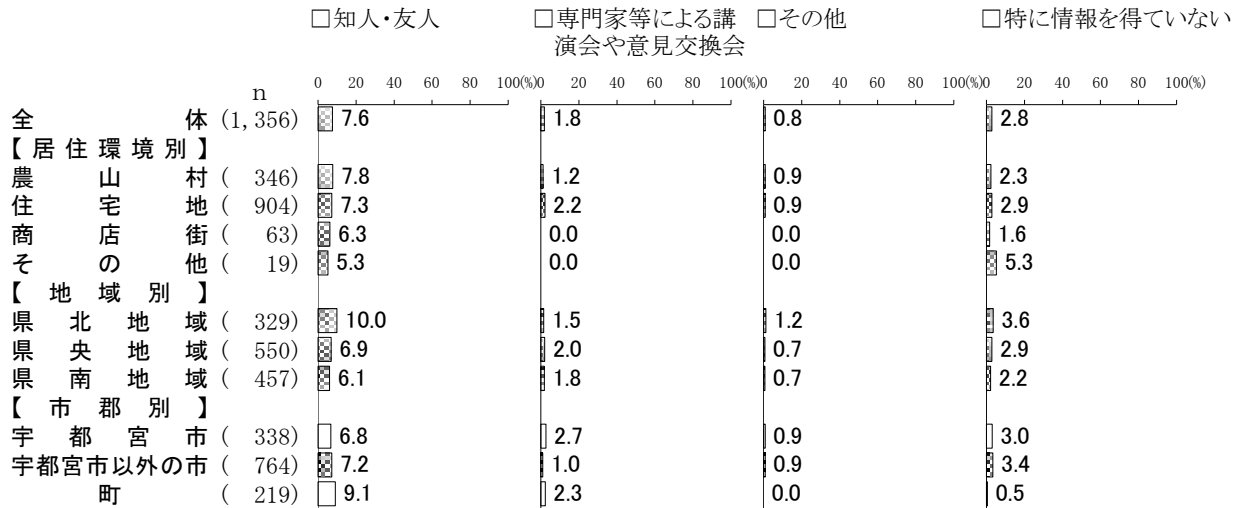
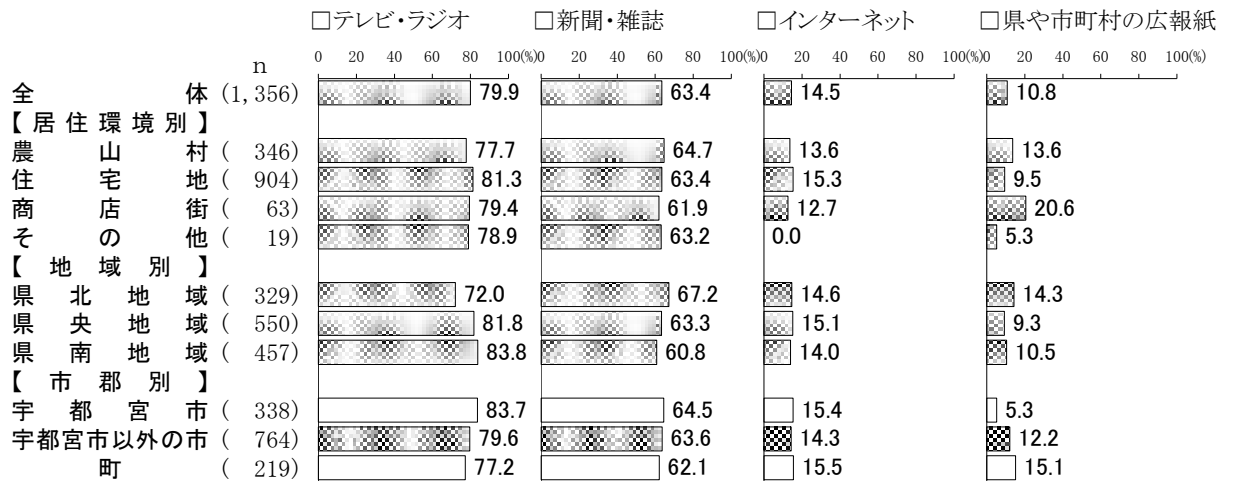
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「インターネット」では〈男性〉(17.8%)が〈女性〉(11.8%)より6.0ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「新聞・雑誌」では〈男性の60~64歳以上の各年代〉と〈女性の60~64歳と65~69歳の各年代〉が7割以上と高くなっている。また、「インターネット」では〈男性20歳代〉が38.2%と高くなっている。

[居住環境別・地域別・市郡別]



居住環境別でみると、「県や市町村の広報紙」では〈商店街〉が20.6%となっている。

地域別でみると、「テレビ・ラジオ」では〈県南地域〉(83.8%)、〈県央地域〉(81.8%)に比べて〈県北地域〉(72.0%)で割合が低くなっている。

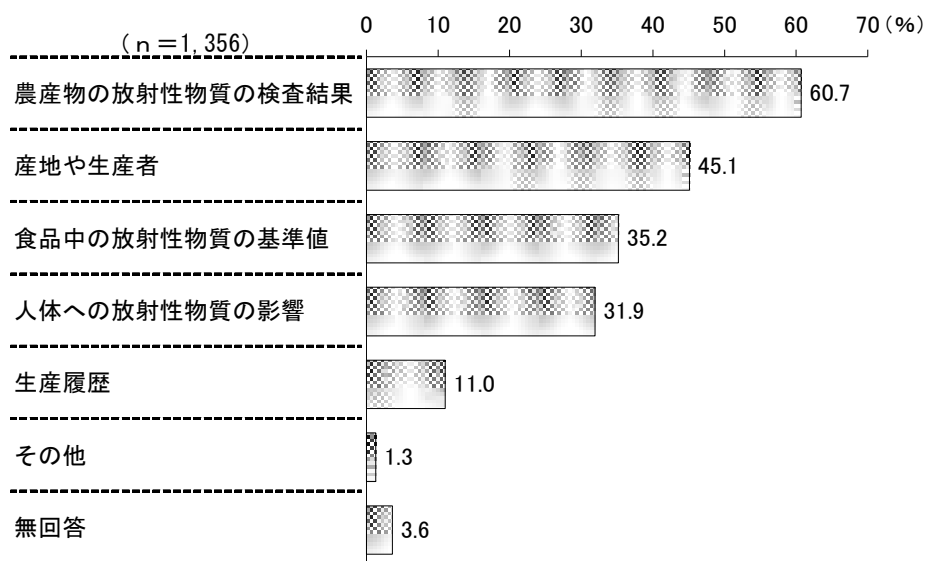
市郡別でみると、「テレビ・ラジオ」では〈宇都宮市〉が83.7%となっている。

(4) 農産物を安心して購入するために必要な情報

問36 あなたは、どのような情報があれば、農産物を安心して購入できますか。
次の中から2つ選んでください。

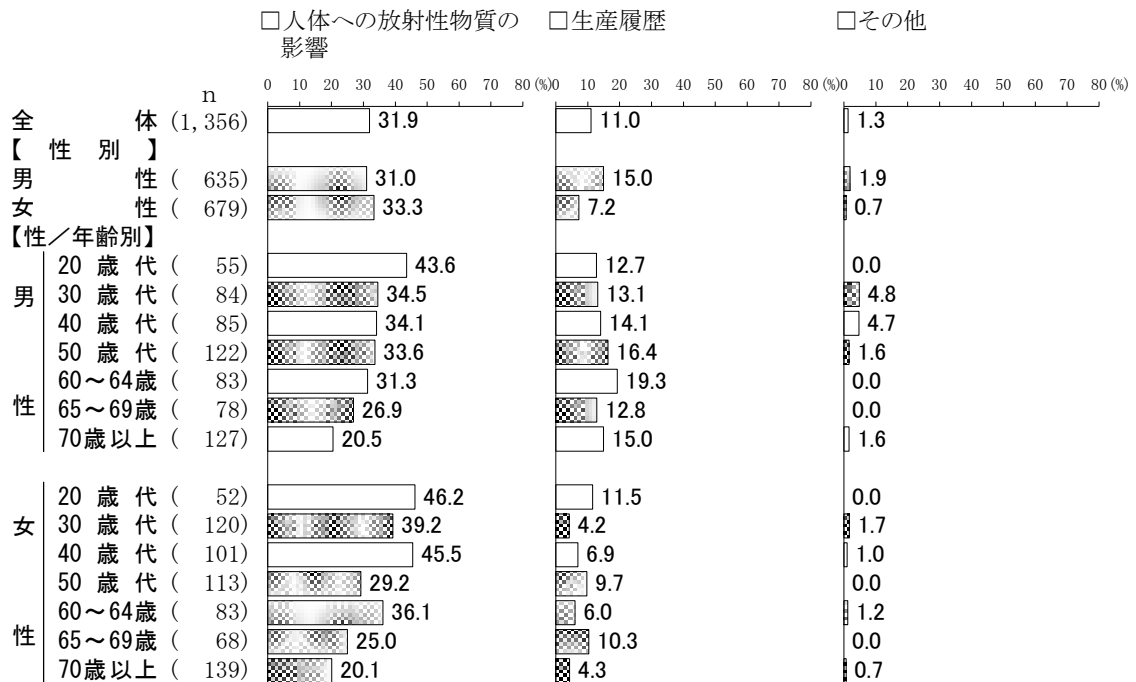
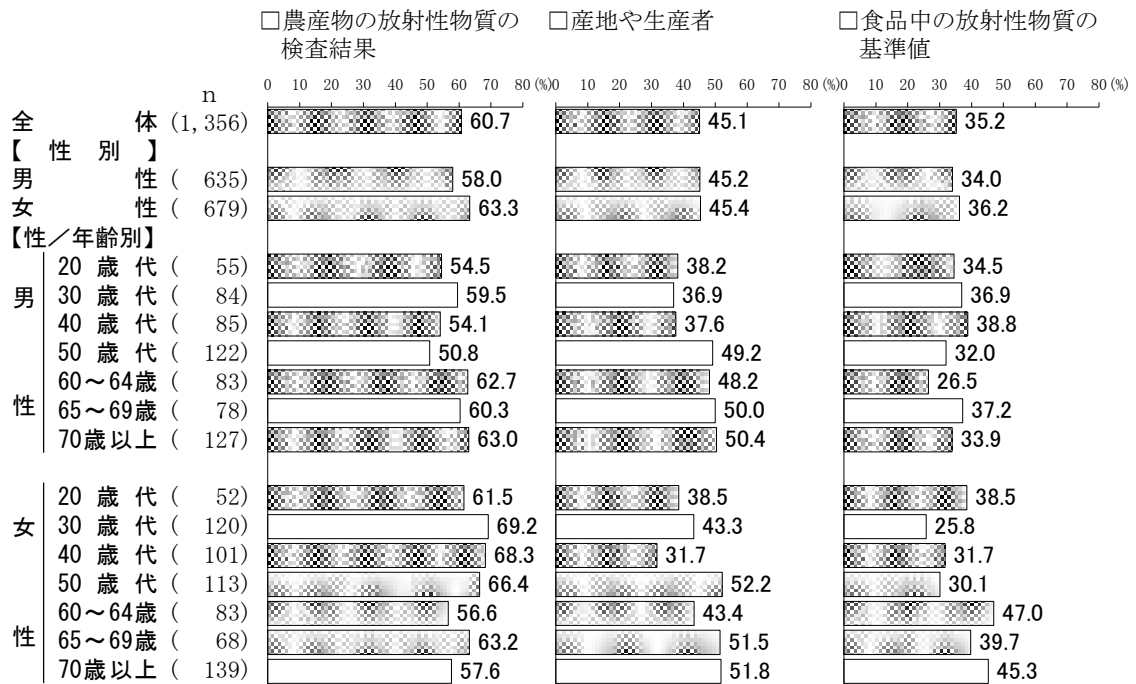
[n=1,356]

1	産地や生産者	45.1%	4	農産物の放射性物質の検査結果	60.7%
2	生産履歴	11.0	5	人体への放射性物質の影響	31.9
3	食品中の放射性物質の基準値	35.2	6	その他	1.3
				(無回答)	3.6



全体で見ると、「農産物の放射性物質の検査結果」(60.7%)がほぼ6割で最も高く、次いで「産地や生産者」(45.1%)、「食品中の放射性物質の基準値」(35.2%)、「人体への放射性物質の影響」(31.9%)、「生産履歴」(11.0%)の順となっている。

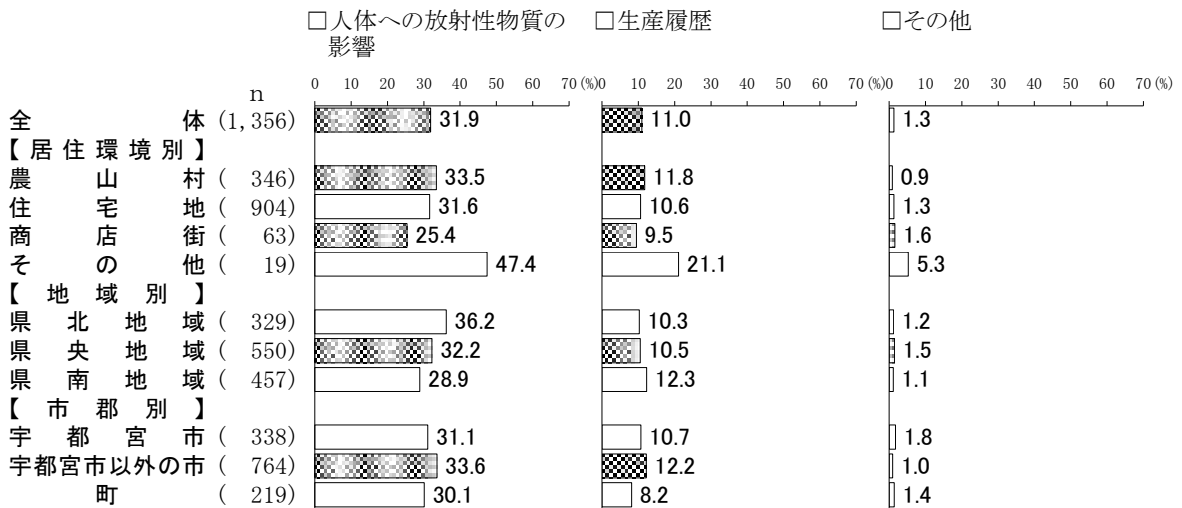
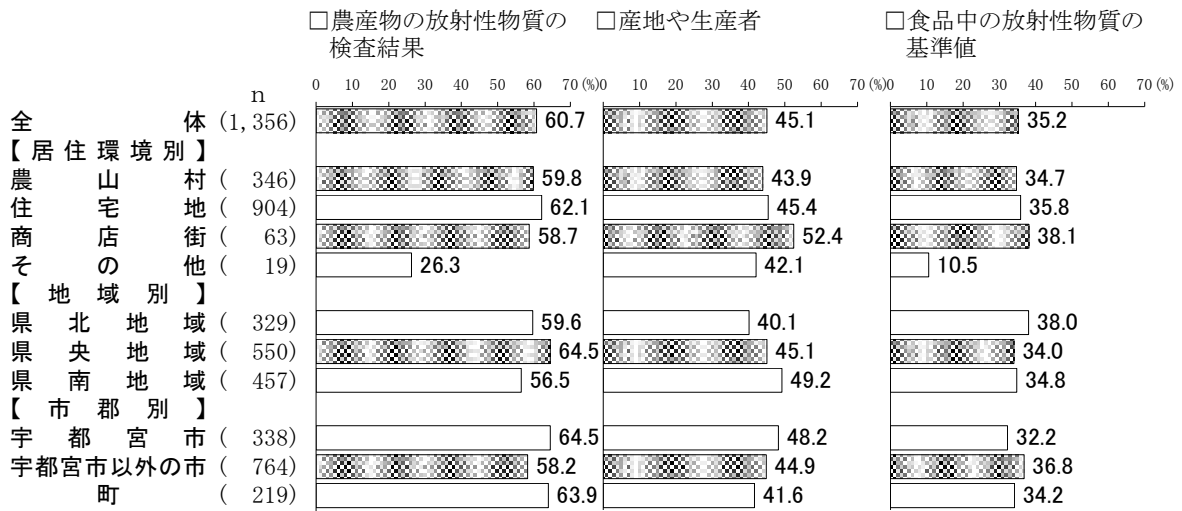
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「農産物の放射性物質の検査結果」では〈女性〉(63.3%)が〈男性〉(58.0%)より5.3ポイント高くなっている。「生産履歴」では〈男性〉(15.0%)が〈女性〉(7.2%)より7.8ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「農産物の放射性物質の検査結果」では〈女性30歳代〉が69.2%、〈女性40歳代〉が68.3%と高くなっている。「食品中の放射性物質の基準値」では〈女性60~64歳〉が47.0%、「人体への放射性物質の影響」では〈女性20歳代〉が46.2%と高くなっている。

[居住環境別・地域別・市郡別]



居住環境別でみると、「産地や生産者」では〈商店街〉が 52.4%と高くなっている。

地域別でみると、「農産物の放射性物質の検査結果」では〈県央地域〉が 64.5%、「産地や生産者」では〈県南地域〉が 49.2%、「人体への放射性物質の影響」では〈県北地域〉が 36.2%と高くなっている。

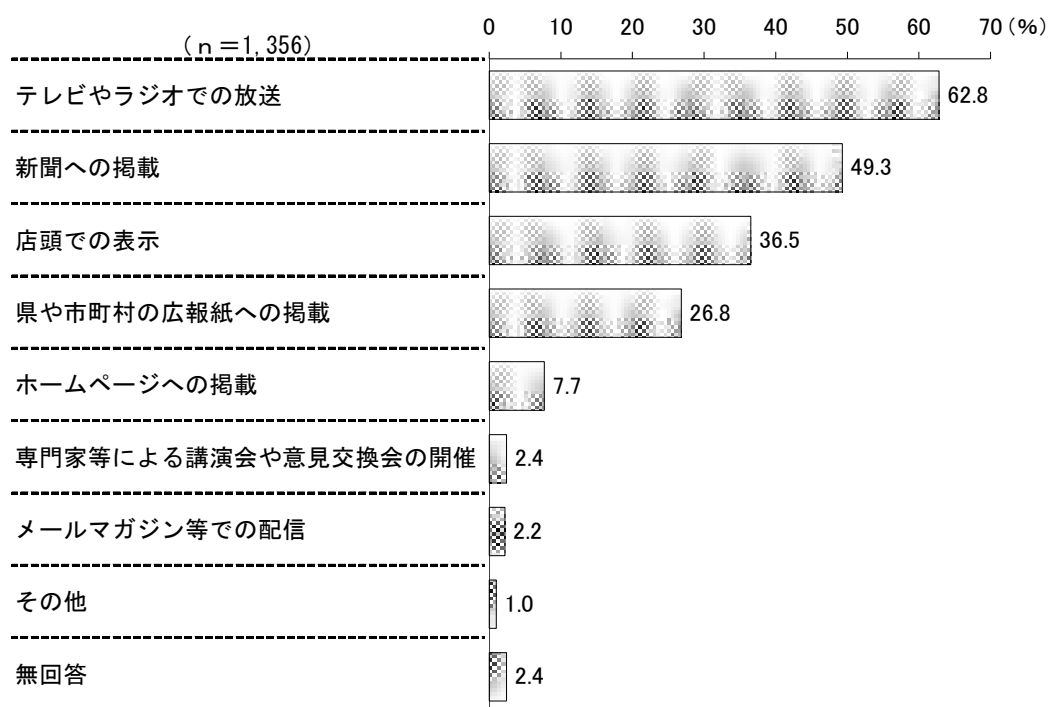
市郡別でみると、「産地や生産者」では〈宇都宮市〉が 48.2%と高くなっている。

(5) 放射性物質の影響を知るために今後利用したい情報入手手段

問37 放射性物質の健康や食品への影響を知るために、今後どこからの情報提供を望みますか。次の中から2つ選んでください。

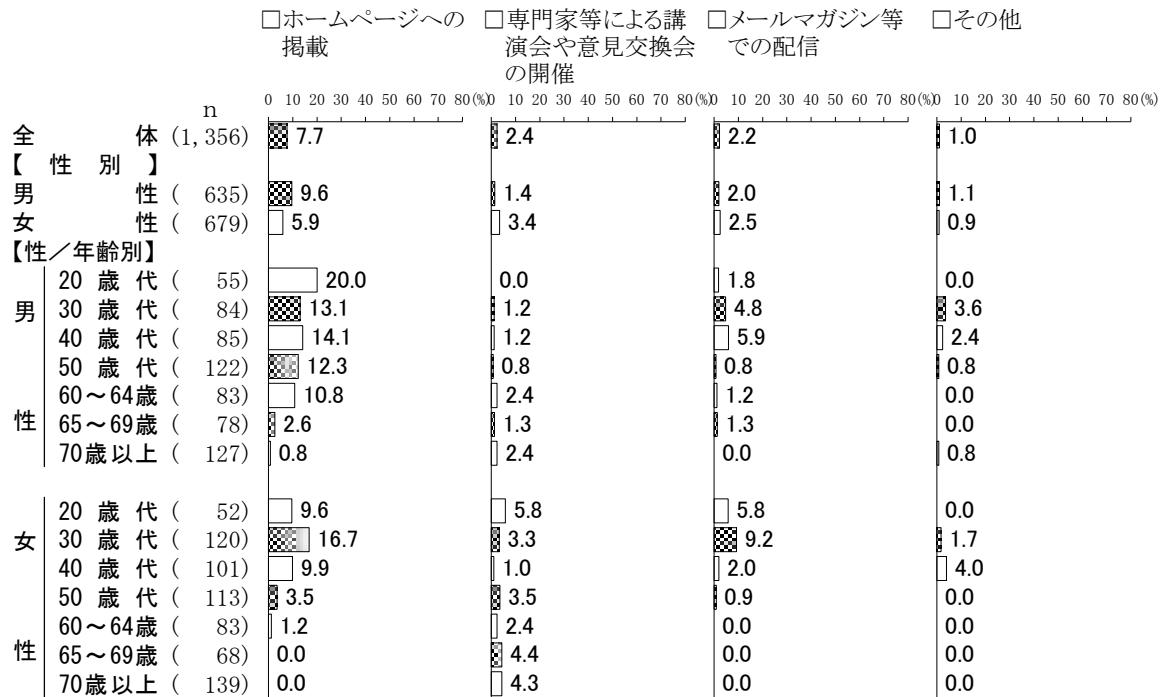
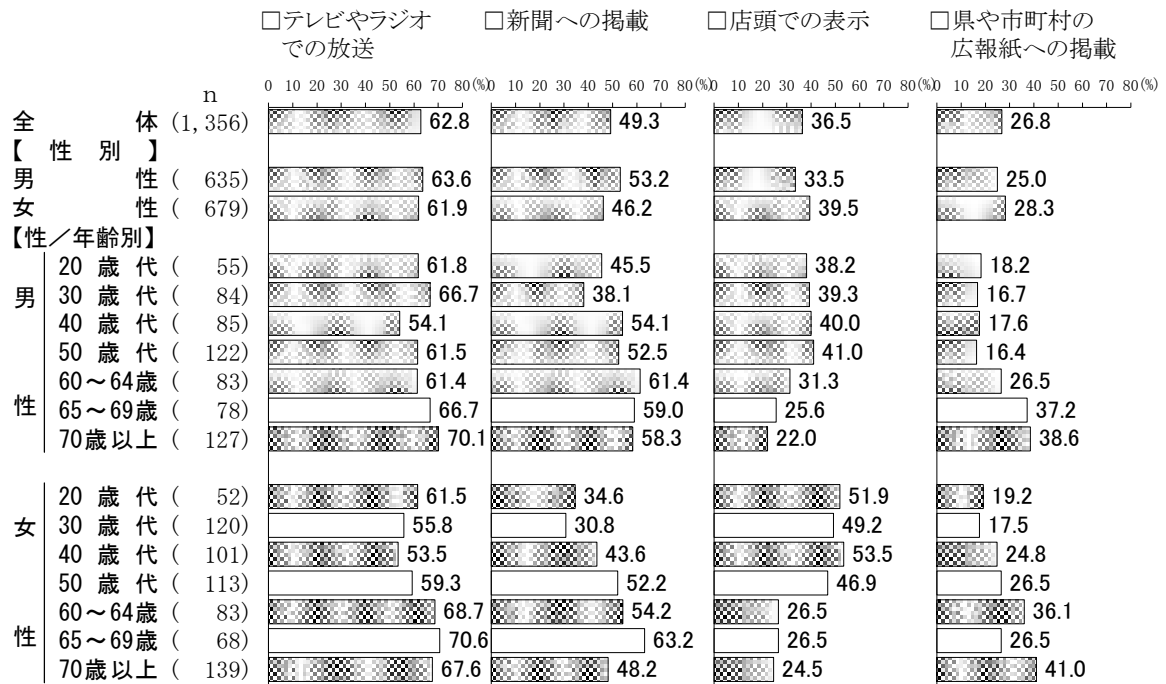
[n=1,356]

1	テレビやラジオでの放送	62.8%
2	新聞への掲載	49.3
3	県や市町村の広報紙への掲載	26.8
4	専門家等による講演会や意見交換会の開催	2.4
5	ホームページへの掲載	7.7
6	メールマガジン等での配信	2.2
7	店頭での表示	36.5
8	その他	1.0
	(無回答)	2.4



全体で見ると、「テレビやラジオでの放送」(62.8%)が6割を超えて最も高く、次いで「新聞への掲載」(49.3%)、「店頭での表示」(36.5%)、「県や市町村の広報紙への掲載」(26.8%)、「ホームページへの掲載」(7.7%)の順となっている。

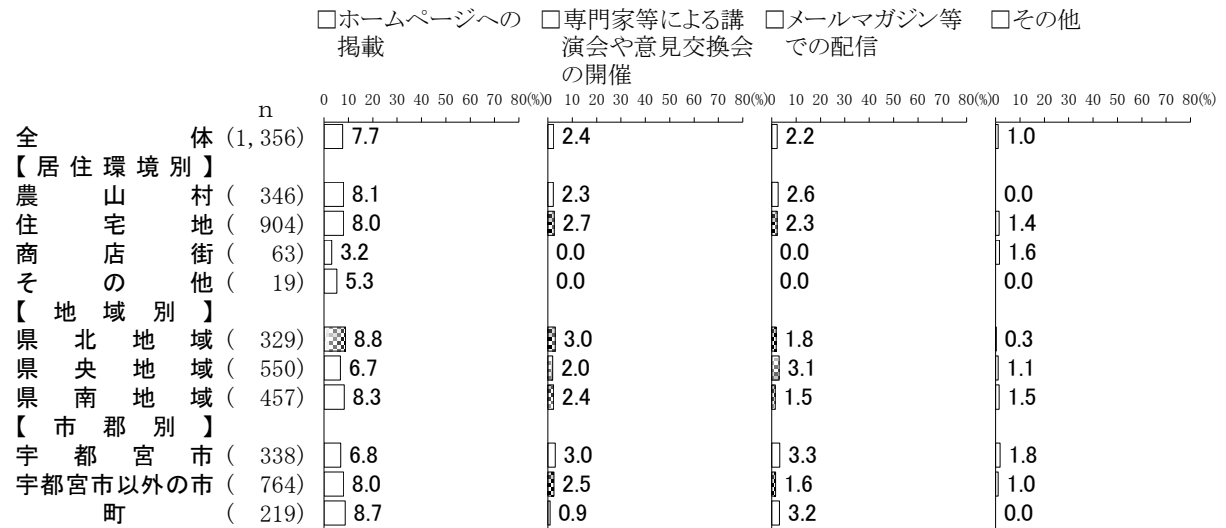
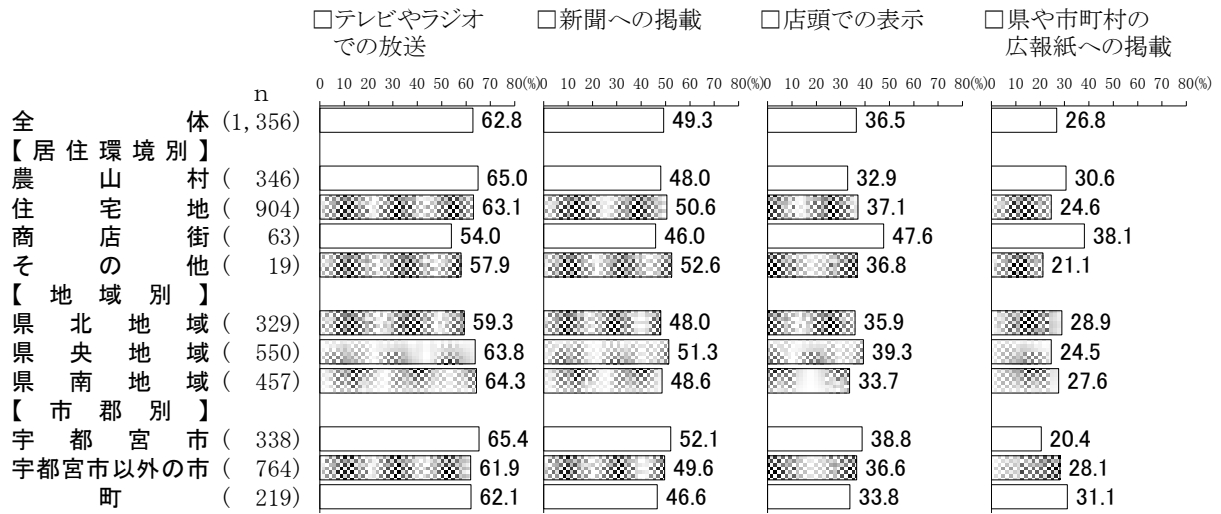
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「新聞への掲載」では〈男性〉(53.2%)が〈女性〉(46.2%)より7.0ポイント高くなっている。「店頭での表示」では〈女性〉(39.5%)が〈男性〉(33.5%)より6.0ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「テレビやラジオでの放送」では〈女性 65~69歳〉で70.6%、〈男性 70歳以上〉で70.1%と高くなっている。「新聞への掲載」では〈女性 65~69歳代〉が63.2%と高くなっている。「店頭での表示」では〈女性の20歳代から50歳代の各年代〉がいずれも5割前後と高くなっている。「県や市町村の広報紙への掲載」では〈女性 70歳以上〉が41.0%と高くなっている。

[居住環境別・地域別・市郡別]



居住環境別でみると、「店頭での表示」では〈商店街〉が 47.6%、「県や市町村の広報紙への掲載」では〈商店街〉が 38.1%となっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市郡別でみると、「県や市町村の広報紙への掲載」では〈町〉(31.1%)や〈宇都宮市以外の市〉(28.1%)と比べて、〈宇都宮市〉(20.4%)で割合が低くなっている。